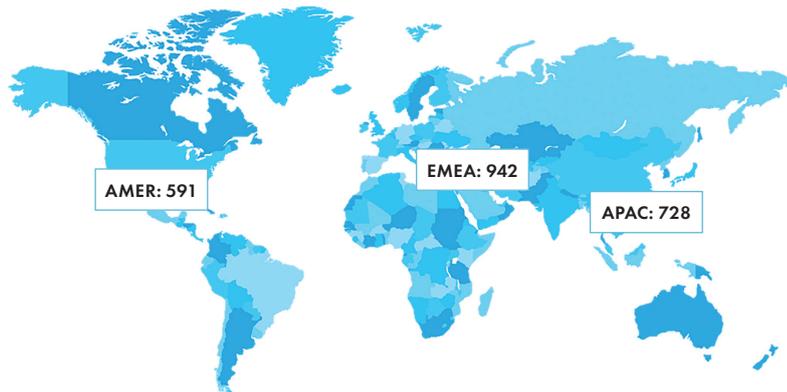


MATLABとSimulinkで学習や研究を加速

全学利用向けMathWorksライセンス

Campus-Wide Licenseにより、世界ランキング上位30校¹を含む2,200以上の大学で、710万人以上の学生、教職員、研究者が、工学や科学の幅広い分野における教育と研究にMATLABおよびSimulinkを制限なく利用しています。



日本では以下を含む100校以上の大学がCampus-Wide Licenseを利用しています

金沢工業大学	静岡理科大学	東京大学	東北大学
慶應義塾大学	千葉工業大学	東京工業大学	立命館大学
工学院大学	東海大学	東京都市大学	早稲田大学

(50音順)

Campus-Wide Licenseによって次のことが可能になります。

- すべての学生、教職員、および研究者が、キャンパスの内外で、あらゆるデバイス上で、MATLABとSimulink製品（専門的なタスクのための100以上のアドオン ツールボックスを含む）を制限なく使用することができます。
- MATLAB Grader**、**コースウェア**と**バーチャル実験**、**自己学習形式オンラインコース**といった、指導、学習、および共同研究をサポートする幅広いリソースが利用できます。
- MATLABプログラムやSimulinkシミュレーションをクラスター、クラウド、HPCセンターへ拡張するための**オープンアクセス**を提供します。

需要の高い職業につくための準備

学生にとって、MATLABとSimulinkの使い方を知ることは、幅広い分野やモデリング手法に触れることに繋がります。毎年、数万もの新卒者がMATLABとSimulinkのスキルと経験を習得して社会に出ていきます。技術分野の経歴を持つLinkedInメンバーの中では、MATLABが共通のスキルとして記載されており、また、多くの求人欄で、MATLABが求められるスキルとして挙げられています。

「自動車、エレクトロニクス、通信、医療など多くの業界が、C言語からMATLABとSimulinkにシフトしていることに気づき、Campus-Wide Licenseの採用を決定しました。」

— 工学院大学 田中 輝雄 教授

「MATLABを教育に活用するメリットの1つは、学生が、産業界で実際に使用されているツールに触れることです。オンラインやオンサイトで提供される教材の品質は高く、アナリティクスの教育や学生との研究に集中することができます。」

— Dr. Daniel Hulme, University College London

オンライントレーニングコースで学生の成功をサポート

キャンパス全体で利用できる、インタラクティブな自己学習形式オンラインコースにより、以下が可能となります。

- 学生がMATLABを短期間で習得
- 教員、研究者、学生にハンズオン演習セッションを提供
- 業界標準ツールのカリキュラムへの導入を支援

「プロジェクトベースドラーニングAでは、授業の最初にMATLAB入門コースとSimulink入門コースを受講します。両コースはオンデマンド・コンテンツとなっているため、受講生がそれぞれの理解度やスキルに応じた速度、回数で受講可能となっている点に大きなメリットがあると考えています。

教員は独自教材の開発や発展的な演習に、より多くの時間を使うことが可能となり、ハイブリッド自動車のモデルベースドデザイン演習やドローン実習などのユニークな取り組みの実施につながりました。」

— 早稲田大学 石井 裕之 教授、草鹿 仁 教授

詳細はこちら:

mathworks.com/products/campus-wide-training

MATLAB Graderで時間を節約

- 学生にMATLABコードを提出させる演習課題を作成
- 独自の採点基準を設定し、詳細レポートと学習者の分析を表示
- 学生の解答を自動採点し、即座にフィードバックを提供して学習効果を向上
- あらゆる学習環境でWebベースの課題を実施

詳細はこちら:

mathworks.com/products/matlab-grader

コースウェアとバーチャル実験でカリキュラムを強化

- インタラクティブな教材や例題を用いて教室の内外で授業を実施
- さまざまな分野に対応

詳細はこちら:

mathworks.com/academia/courseware

¹ QS世界大学ランキング2023に基づく

Campus-Wide Licenseの特徴

- 大学のデバイスでも個人のデバイスでも、すべての教職員、学生、および研究者が利用可能
- 学内、ラボ、フィールド、および自宅で、オフネットワークでも利用可能
- 最新かつ最大構成の製品群で、入門レベルの授業から高度な学術研究まで全てをサポート
- 年間ライセンスのため、予算計画策定に向けて予測しやすいコストモデル
- ライセンスが1つであることからライセンス管理が容易になり、集中管理によってソフトウェアライセンス コンプライアンスを確保可能。また、Bring-your-own-device (BYOD) プログラムへの統合も容易に。
- 学生の人数に合わせた価格で提供されるため、ユーザー1人あたりの費用対効果が向上

「MATLABを使って、コンピューターサイエンスの理論と概念を工学での課題解決に応用しています。MATLABは学生に使用してほしい唯一の言語であり、授業で全員が使用する唯一の言語です。」

— Dr. James Craig, Georgia Institute of Technology

「学生を最先端の研究に従事させることができます。ツールを使うことで、生物学専攻学生やエンジニアを含む研究グループや学生が、プログラミングに費やす時間を削減し、研究に集中できるようになります。」

— Dr. Gil Alterovitz, MIT and Harvard University

「研究でMATLABとSimulinkを使用する最大の利点の1つは、チームに新しいメンバーが加わっても、プロジェクトをすぐに理解できる点です。また、モデルで採用しているモジュール方式のアプローチにより、グループのメンバーは個別のモジュールに独立して取り組み、モジュールを集めて1つのシステムとして完成させることができます。」

— Dr. Christian Hatzfeld, TU Darmstadt

オンボーディングのサポート

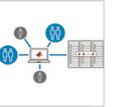
MathWorksには専門のカスタマーサクセスチームがあり、ライセンスの立ち上げからキャンパス全体への展開までサポートしています。ライセンスのインストール、ID連携管理、キャンパス全体への展開など、ライセンス導入の準備をMathWorksが支援します。すべての教職員および学生が、MathWorksがホストするMATLABポータルから、ソフトウェアとリソースにセルフサービスでアクセスすることができます。

今すぐ始めましょう

お見積りについては、MathWorks担当営業までお問い合わせください。

詳細はこちら: mathworks.com/campus-license

MATLABおよびSimulinkでの演算をクラスター、クラウド、およびHPCセンターに拡張



MATLAB Parallel Serverを使用すれば、MATLABプログラムやSimulinkシミュレーションをクラスター、クラウド、およびHPCセンターに拡張できます。Campus-Wide LicenseにはMATLAB Parallel Serverが含まれていますので、キャンパス内のすべてのユーザーが無制限の数のワーカー (MATLAB計算エンジン)を大学所有のハードウェア上、またはクラウド上のクラスターで同時実行できます。

ユーザーにとってのメリット

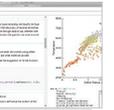
- 使い慣れたMATLAB環境を介したクラスターリソースの利用が可能。
- アルゴリズムを変更することなく複数のマシンで実行可能。
- 事前設定されたクラウドクラスターまたはローカルHPCリソースを利用可能。

ITスタッフにとってのメリット

- キャンパス全体にMATLABとSimulinkを拡張するためのオープンアクセスを提供。
- MATLABと既存のスケジューラーを介したクラスターリソースの利用が可能。
- すべてのクラスターに対応する集中管理ライセンスでライセンス管理を簡素化。

詳細はこちら: mathworks.com/products/matlab-parallel-server/campus

MATLAB OnlineでMATLABにすぐにアクセス



MATLAB Onlineを使用すると、WebブラウザからApp DesignerやLive Editorなどの機能を含む最新バージョンのMATLABをMathWorks Cloud上で実行できます。MATLAB Onlineでは以下を行うことができます。

- ダウンロードやインストール、メンテナンス不要で、ラップトップ、デスクトップ、またはChromebookからMATLABを実行
- どこからでもMATLABファイルを保存、管理し、アクセス
- 共有フォルダーへの招待やリンク共有で、他のユーザーとコンテンツを共有しコラボレーション

詳細はこちら:

mathworks.com/products/matlab-online